

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療Ⅲ（運動器）		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30（1）時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員	山本 宗一郎、多久和 紘志 門脇 俊 他	実務経験と その関連資格	島根大学医学部 整形外科学教室に医師（整形外科専門医）として勤務			
《授業科目における学習内容》						
主な運動器の疾患について、原因、病理、症状、経過、治療、注意事項、併せて障がいとの関連についても学んでいく。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、小テスト、課題の提出、筆記試験等で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準整形外科学 第13版						
《授業外における学習方法》						
各授業毎に配付した課題に取り組む。形態機能学Ⅰ～Ⅳを理解する。						
《履修に当たっての留意点》						
テキスト、配布資料は必ず持参する						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨の解剖学・生理学を理解し、必要な整形外科的検査を理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う	
		各コマにおける授業予定	運動器の構造と機能			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う	
		各コマにおける授業予定	骨折概要・骨粗鬆症			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う	
		各コマにおける授業予定	股関節疾患(変形性関節症を含む)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う	
		各コマにおける授業予定	スポーツ傷害、脱臼			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う	
		各コマにおける授業予定	脊椎・脊髄疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	関節リウマチ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	膝関節疾患(変形性関節症を含む)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	末梢神経疾患		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	切断		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	代謝性骨疾患・障がい者スポーツ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	足関節及び足部の病態と治療		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	ロコモティブシンドローム		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	骨・軟部腫瘍		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	上肢の病態と治療(肩・肘・手関節)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	発生機序、原因、症状について理解する	テキスト 配付資料	授業時に提示された課題を行う
		各コマにおける授業予定	まとめ		